

6.施設案内

① キャンパス施設案内

講義室の使用

L2講義室：〔窓口：教学センター事務室学生課〕

講義室は北里会所属団体であれば、課外活動目的で使用することができます。事前に仮予約したうえで利用日の7日前までに「施設等使用許可願」を提出してください。

※講義室使用状況により、平日 18 時以降、土曜日 13 時以降、日曜日・祝日終日使用可。

但し、補講等授業が入った場合は、利用許可を取り消します。

上記以外の各学部の講義室利用については、各学部事務室に申し出て事前に仮予約したうえで利用日の7日前までに「施設等使用許可願」を提出してください。〔窓口：教学センター

ピアノの使用

L1 号館 63 及び 35 講義室にはピアノが設置されております。使用する場合は事務室での手続きが必要です。別途、掲示を確認してください。〔窓口：教学センター事務室一般教育課〕

コンセント使用の禁止

教室や廊下の壁に設けてあるコンセントは、床掃除などの際に使用するためのものです。これを使って携帯電話等の充電をしないでください。

ロッカーの使用について

L1 号館 1 階に学生用のロッカーがあります。(医学部・理学部を除く)

使用にあたっては、下記の事項に注意してください。

- 学部ごとにエリアが決められています。所属学部事務室より指定されたロッカーを使用してください。一人一箇所ですので、定められたロッカー以外は使用しないでください。
- 必ず鍵を準備してから使用を開始してください。
- 貴重品は絶対に保管しないでください。
- 貸与期限は来年の2月末日です。期限後、残存物は焼却処分しますので、十分に注意してください。

※ロッカーに鍵をいれたまま施錠したり、鍵をなくしたり、忘れてしまわないように、鍵は身につけるようにしてください。

学生自習室

	利用時間		
	平日 (月～金曜)	土曜	日曜・祝日
L1 号館 2 階 (学生食堂奥)	8:00～22:00	8:00～22:00	閉室
	食堂営業時間は食堂として利用できません		
	(10:00～15:00)	(10:00～14:00)	
L1 号館 2 階 (コンピュータ自習室)	8:00～20:00	8:00～20:00	
L2 号館 1 階	7:30～22:00	7:30～22:00	

大学行事日(入試・球技大会・北里祭等)及び大学教職員特別休暇(夏期・冬期)期間等は終日利用できません。

運動施設の開放と運動用具の貸し出しについて

体育館・グラウンド

体育館やグラウンドは授業やクラブ活動に支障を来さない範囲で利用できます。

「体を動かしたいけど場所や道具がない」という人は、空き時間を工夫してぜひ利用してください。

施設名	利用時間	受付窓口	道具
総合体育館 (アリーナ) 第一総合グラウンド	9:00～16:30までの 授業時間の空き時間 ※16:30以降の個人利用 はできません。	総合体育館内 1階受付 (道具貸し出しも含む) ※1回につき2時間程度	バレーボール、バスケット ボール、バドミントン 用具、卓球用具等
総合体育館 (トレーニングルーム)	16:30～19:00 ※講習を受けた人のみ利 用可(平日のみ)	トレーニングルーム内 トレーナー室	
第二総合グラウンド	懇和会、クラス会でのみ 利用できます。 利用にあたっては窓口で 相談してください。	教学センター事務室 (L1号館1階)	

バーベキュー施設

本学には、懇和会やクラス会等の活性化を図ることを目的として、キャンパス内で学生と教職員が気軽に懇親を深めることができるようにバーベキュー施設(イス・テーブル・流し台等を設置)がありますので、ぜひ利用してください。

申込方法: 仮予約を行った上で、利用日の7日前までに「北里大学施設等使用許可願(※参加する教職員の署名・捺印が必要です。)」を教学センター事務室に提出してください。また、北里会所属団体は、「課外行事許可願」と併せて提出してください。

※申し込み後に利用の取り止め及び日時の変更等が発生した場合は、速やかに届けてください。また、大学の都合又はその他突発的事由により使用許可を取り消す場合がありますのでご了承ください。

利用時間: 平日(月～金曜日) 16:30～20:30

土曜日 13:00～20:30

日曜・休日 9:00～20:30

※ただし、大学行事日(入試・球技大会・北里祭等)及び大学教職員特別休暇(夏期・冬期)期間等は終日利用できません。

【遵守事項】

1. 火気の取り扱いには十分注意すること。
2. バーベキューコンロは必ず炭を使用し、枯葉やゴミを燃やさないこと。
3. ゴミは持ち帰り分別してゴミ箱に捨てること。(大学構内のゴミ箱に捨てないこと。)
4. 未成年者及び移動手段が自動車・バイク・自転車の者は飲酒をしないこと。また、同席者はこれに飲酒を勧めないこと。
5. 喫煙及び花火は禁止。平成26年9月1日より、相模原キャンパスは全面禁煙です。
6. 本学の秩序を乱し、他人に迷惑を及ぼす行為は厳に慎むこと。
近隣への迷惑を考慮し、昼夜を問わず大声を出さないこと。
7. 施設の設備、備品等に対する汚損及び破壊又は紛失をしないこと。汚損が激しい場合は、洗浄清掃を指示します。
8. 終了後は大学守衛本部(042-778-7503)に報告し、消火確認を受けること。
9. 上記に違反したときは、使用許可を取り消し、以後の利用を禁じます。

学生食堂

	営業時間		
	平日（月～金曜）	土曜	日曜・祝日
L1号館2階 学生食堂	10:30～19:00	11:00～14:00	お休み
IPE棟1階 食堂 (フードコート北里 IPE)	11:00～21:00	11:00～21:00	

昼食時間や試験期間は非常に混み合います。座席を占有したりせず、混雑時は席のゆずりあい。席とりは厳禁です。また、荷物は椅子の下に置き、多くの人が利用できるよう協力をお願いします。守れない学生には学生証の提示を求め、厳重注意します。

またコンビニエンスストアや各建物のラウンジで販売するお弁当もありますので、ぜひご利用ください。

売 店

日用雑貨から食品・書籍まで、キャンパス内の売店で揃いますのでご利用ください。

場 所	営業時間		取扱品目
	平 日	土 曜	
ファミリーマート L1号館店 (L1号館2階)	8:00～18:00	8:00～14:00 (日曜・祭日は休業)	食料品(弁当、パン、菓子、乳製品、飲料品等)、日用雑貨、雑誌等、ATM
ファミリーマート出張販売 ・M5号館2階 ・S号館1階 ・MB号館1階 ・A3号館1階	お昼どき		パン、弁当、サンドイッチ、おにぎり、デザート類
有隣堂 大学病院1号館1階 kitasato モール内	10:00～18:30	10:00～15:00 (日曜・祭日は休業)	書籍、専門書、教科書等(学生証で割引有り)
北里ライフショップ (L1号館東側)	8:30～18:00	8:30～14:00 (第1・3・5土曜日) 第2・4土曜日及び 日曜・祭日は休業	文房具、書籍、保険、印刷製本等、証明写真用撮影機
S ローソン北里 IPE 店 (IPE棟1階)	8:00～22:00	8:00～22:00 (日曜・祭日は休業)	食料品(弁当、パン、菓子、乳製品、飲料品等)、日用雑貨、雑誌等、ATM

学生ホール

多くの学生の憩いの場として、またコミュニケーションスペースとして利用されています。授業の合間の休憩や、自習・食事・団らん等自由に利用できる多目的ホールです。

また、ホール内にはコンビニ、証明写真用撮影機、タダコピーがありますのでご利用ください。

1. 開館日時 年中無休 8:00～21:00

2. ホールの課外活動における貸出可能日時

入試等大学行事実施以外は、下記のとおりとする。

	コンサート等で占有	楽器練習	写真、絵画等の展示
平日	不可	長期休業中のみ可 但しコンビニに事前に相談すること。	随時可能
土曜日	13:00～21:00 但し14:00までは コンビニ開店時間のため占有は不可	13:00～21:00	
日曜祝日	8:00～21:00	8:00～21:00	

その他の施設

三菱 UFJ 銀行キャッシュコーナー (☎ 042-753-1418)

	場 所	営 業 時 間	
		平 日	土 曜
ATM コーナー北里大学中央	IPE 棟 1 階	7:00～22:00 (土・日・祭日も営業)	

コピー

キャンパス内では、次の場所でコピーが使用できます。

場 所	利用方法	コピーカード取扱い等
教養図書館、理学部図書館、 医学図書館、看護学部図書館	セルフサービス (コピーカード必要)	各図書館共通
M5号館学生ラウンジ、 A3号館2階ラウンジ(タダコピー併設)、 L2号館4階ラウンジ MB号館3階交流ロビー	セルフサービス (コピーカード必要)	コピー機横の自販機にて販売
ファミリーマート (学生ホール・L1号館2階)	セルフサービス (モノクロ1枚10円、カラーA4・ B4・B5・1枚50円、A3・1枚80円) PDFプリント可	
学生ホール、L1号館2階学生食堂	セルフサービス (モノクロ1枚10円、カラー1枚50円) タダコピー併設	
S ローソン北里 IPE 店 (IPE 棟 1 階)	セルフサービス (モノクロ1枚10円、カラーA4・ B4・B5・1枚50円、A3・1枚80円) PDFプリント可	

コンピュータの利用

コンピュータを用いた授業や自習のための施設です。

L1号館1階

コンピュータ室1

Windows 48台 (情報科学 A、B および自習)

コンピュータ室2

Windows 48台 (情報科学 A、B および自習)

コンピュータ室3

Windows/Linux20台 (情報科学 C)

L1号館2階

コンピュータ自習室

Windows 27台 (自習)

利用者：北里大学の学生および教職員

利用方法：利用のための手続きは必要ありません。

開室時間：月曜から土曜日 8：00～20：00

利用制限：(1) コンピュータ室1と2は授業中を除いて使えます。

(2) コンピュータ自習室は開室時間であれば、いつでも使えます。

(3) 休日、事務室閉室期間中は使えません。

※コンピュータ室3は自習のためには使えません。

毎週の利用可能時間は、半年先まで右のQRコードまたは一般教育部ホームページの「コンピュータ室」から随時確認することができます。



<学生用プリンターについて>

L1号館2階のコンピュータ自習室に学生用プリンターを設置しています。

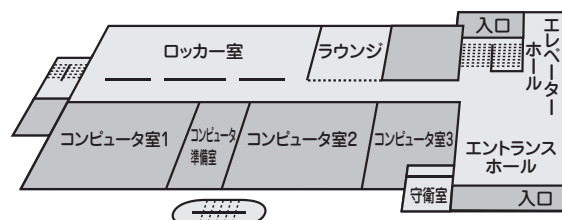
利用時間：月曜から土曜日 8：00～20：00

利用上の注意：(1) 薬学部・獣医学部1年生対象です。

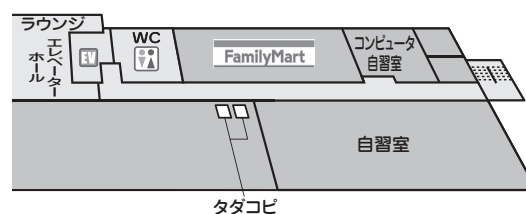
(2) 授業のレポート、試験レポートの印刷専用です。

(3) 印刷用紙は各自で持参してください。

L1号館1階



L1号館2階



・MB号館2階

キャリア形成支援室内併設

開室時間：月曜から土曜日 6：00～22：00 まで

利用上の注意：印刷 (A4) 用紙は各自で持参してください。

②附属厚生施設

本学には、正課や課外活動の場として、北海道二海郡八雲町（八雲総合実習所）、岩手県大船渡市三陸町（海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター）に宿泊施設があります。この施設は団体・個人のいずれでも利用でき、ゼミナールや課外活動また旅行など多方面に活用されています。

八雲総合実習所

- ・利用資格……本学学生、併設校学生、教職員、同窓会会員、
本学学生及び併設校学生の父母、本学の教育研究活動に従事する者
- ・利用料金（消費税込み）※ただし実習で利用する学生及び教職員の利用料金は、原則として素泊まりとし、食事代は別途設定する。

利用者区分	1泊2食付	素泊まり	食事料金	
			朝食	500円
本学学生	3,100円	1,500円	昼食	550円
教職員・同窓会会員・父母	4,100円	2,500円	夕食	1,100円
その他	5,100円	3,500円		

※詳しい情報は北里大学HPから閲覧できます。

- ・申込方法…10日前までに利用申込書に必要事項を記入し、利用料金を添えて申し込む。
- ・受付窓口…各学部事務室学生課
- ・利用変更取消…利用開始日の5日前まで。申し出が遅れた場合は、利用料金は返還しません。
- ・利用許可期限…原則として4泊5日を限度とする。

施設の概要

◎八雲総合実習所（北海道二海郡八雲町上八雲 751 ☎0137-63-4362）

北海道函館より電車で約1時間の八雲町に獣医畜産学部創立10周年記念事業の一つとして企画・設置された総面積約360ha・約300頭の放牧牛等を持つ広大な大学附属牧場がある。ここでは、飼料の生産から家畜の飼養管理に至る広範な実習と研究が行われている。この牧場の中に地上3階建て収容人数80名の宿泊施設があります。

施設のある八雲町は、北海道の湘南と言われる内浦湾に面し、近くには大沼国定公園等があり、北海道旅行の拠点として利用できる。

三陸キャンパス

海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター

- ・利用資格…本学学生、教職員及び関係者（本学の卒業生等を含む）、本学と連携し海洋生命科学分野の研究、教育並びに地域産業の振興等に取り組む機関に所属する者、その他
※宿泊は一般も可。
- ・利用料金（消費税込み）

利用者区分	1泊2食付	素泊まり	食事料金	
			朝食	500円
本学学生（その家族2親等迄）	3,100円	1,500円	昼食	550円
本学教職員・本学卒業生 （その家族2親等迄）	4,100円	2,500円	夕食	1,100円
その他	5,100円	3,500円		

- ・申込方法
10日前までに利用申込書に必要事項を記入し、利用料金を添えて（又は指定口座への振込により）申し込む。
- ・受付窓口…三陸臨海教育研究センター事務室

※三陸臨海教育研究センターには研究施設、講義室、実験室があります。

詳しい情報は北里大学HPで確認してください。

施設概要

◎三陸臨海教育研究センター（岩手県大船渡市三陸町越喜来烏頭 160-4 ☎ 0192-44-2121）

本センターの設置目的は、三陸海域の生態系・海洋環境および海洋生物の生産・有効利用に関する総合的、かつ学際的な研究を推進し、学部・研究科の教育研究活動及び学术交流の活性化を図るとともに、その教育研究成果をもって地域の発展及び国際学术交流の振興に寄与することです。